

# 2024年「新1万円札の顔」に相応しい 渋沢栄一誕生の地巡り

7時間コース

J101



## 1. 前橋・高崎市街地出発(9:00)

## 2. 歓喜院(妻沼聖天山)



妻沼聖天山の参道の貴惣門は、国指定重要文化財に指定されています。本殿の裏手の歓喜院聖天堂は、国宝に指定され日光東照宮を思わせる装飾建築物となっています。繊細な彫刻や鮮やかな彩色に驚かせられます。装飾は布袋・恵比寿・碁打ちの彫刻や左甚五郎の作とも伝えられる鷲と猿が目目を惹きます。

## 3. 大寄公民館(誠之堂・清風亭)

誠之堂・清風亭は、深谷市で生まれた渋沢栄一にゆかりの建物で東京都から深谷市に移築されました。誠之堂は、国の重要文化財に登録され、清風亭は、埼玉県指定有形文化財に指定されました。



## 4. 麵屋忠兵衛(煮ぼうとう)又は、割烹楓

渋沢栄一が愛した煮ぼうとう。  
麵屋忠兵衛さんには、渋沢直筆の掛け軸が飾られています。



## 5. 尾高惇忠生家



尾高惇忠は、栄一が幼少の頃から論語をはじめ多くの学問を学び、栄一の人生に大きな影響を与えた人物として語られています。明治維新後には富岡製糸場の初代場長・第一国立銀行仙台支店長など務め活躍をしました。

## 6. 旧渋沢邸



旧渋沢邸「中の家(なかんち)」は栄一の妹夫妻によって上棟された建物です。栄一が多忙の中、帰郷した際に滞在し寝泊まりした場所です。昭和58年学校法人渋沢国際学園という学校施設として、多くの外国人留学生が学びました。平成12年同法人解散に伴い深谷市に帰属しました。



## 7. 渋沢栄一記念館



休館日:11/15・  
12/29~1/3・  
1/26・3/13

館内には、栄一翁の遺墨や写真などのたくさんの資料が展示されています。アンドロイドによる渋沢栄一の講義も受ける事ができます。



## 8. 前橋・高崎市街地到着(16:00)

2. 歓喜院  
拝観料:700円

別途料金  
4. 昼食

